

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート「きらり」太田第3事業所

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3		・ホワイトボードを使ってスペースを区切り、有効に利用しています。	
	②	職員の配置数は適切である		3		・早急に職員の数を増やすよう進めています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3		・子供の生活動線を意識した配置や設定をしています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3		・清掃を1日2回行い、外回りの整備も行っています。 ・壁面飾りや窓の飾りで季節を感じられるようにしています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3		・朝の打合せの時間を使い、PDCAサイクルを充実させています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3			・保護者等の意向等を把握し、今後の支援につなげていきたいと思っております。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	1		・ホームページで公開すると共に事業所内にも掲示します。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		3		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	1	2		・研修会にも積極的に参加していきたいと思っております。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している		3	・来所時、保護者等とのコミュニケーション大切にしています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	1		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	1	2		・児童発達支援管理責任者を早急に配置してもらえよう採用活動を続けております。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	2	1	・児童発達支援管理責任者が不在のため、計画を更新することができないが、一人一人の現状をしっかりと把握し、今、何が必要なのか見極めながら支援を行っています。	・児童発達支援管理責任者を早急に配置してもらえるよう採用活動を続けております。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	3		・全員で話し合い、協力して行っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3		・年齢に合った活動や季節の制作を取り入れ、活動に幅を持たせるようにしている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	1	2		・集団療育(午前)と個別療育(午後)に分かれています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3		・毎朝の打ち合わせを欠かさず行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3		・毎朝、前日の支援の振り返り、子供の様子を伝え合い、話し合ったり、情報を共有したりしています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3		・支援記録は、その日のうちに記入しています。	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3			・児発管不在のため現在はできませんが、配置後は必要(発達段階)に応じて個別支援計画の見直しをしていきたいと思っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		・担当者会議には、指導員も兼ねている管理者が出席しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3		・必要に応じて情報交換をし、支援に活かしています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3			・今後も連携を図っていききたいと思っています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	1		・今後も連携を図っていききたいと思っています。

との連携	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		3		・今後も連携を大切にし、支援に活かしていきたいと思っています。
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		3		・地域の園と連携を取り、交流する機会を作っていきたいと思っています。
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		3		・今後、参加できるように検討していきたいと思っています。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3			・支援の内容をしっかりとフィードバックしたり、おたより帳に記入したり、来所時に保護者等とのコミュニケーションを大切にしたりしています。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	1		・悩みや迷いを抱えている時には、話を聞き、一緒に解決していく方法を考えています。
	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2	1		・契約時に説明し、質問を受け付けています。
保護者への説明責任等	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	1	2		・児発管不在のため、現在はできませんが、配置後はしっかりと行っていきたいと思っています。
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3			・保護者が悩みを話しやすい環境を整え、必要な助言と支援を行っています。
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	1		・イベントの内容を工夫し、保護者同士が交流できる場を増やしていきたいと思っています。
	㉙	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3			・保護者の方が相談しやすい雰囲気作りを心掛けるとともに、相談して下さった際には、親身になって対応することを心掛けています。
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	1		・個々にお知らせするだけでなく、掲示やホームページなどを活用して発信していきたいと思っています。
	㉛	個人情報の取扱いに十分注意している	3			・書類は鍵付きの書庫を使っています。
	㉜	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3			・それぞれの方に適切な方法でお伝えするようにしています。
	㉝	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		3		・今後、検討していきたいと思っています。
非常時	④	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3			・契約時に説明していますが、折に触れて伝達、確認をするようにしています。

等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3			・毎月1回防災訓練をしています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	3			・契約時に保護者に確認すると共に、痙攣発作が起きた時の対応についても職員間で共通理解しています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3			・アレルギー物質について職員間で共通理解し、お弁当を食べる時には誤食のないように十分気を付けています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3			・職員全員に事例を周知し、防止策を検討し、再発防止に努めると共に、危険な場所がないか、常に話し合い改善するようにしています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	1		・事業所内で研修をしたり、外部の研修会に参加したりしています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2	1		・身体拘束について事業所のマニュアルを作成し、職員間に周知しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート「きらり」太田第3事業所 保護者等数（児童数）：19 回収数：12 割合：63%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12				・移転後、室内スペースが広くなり良かった。	・移転後の広いスペースを有効に使う支援をしたいと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1	1	4	・職員の人数が少なく、先生達の負担が増えているように感じる。 ・有資格者なのか、また、何の専門なのかわからない。	・職員の人数については本部に増員を依頼しております。ご不便・ご心配をお掛けして申し訳ありません。 ・職員の専門性については、わかりやすくお知らせする方法を検討致します。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11			1	・棚や靴入れは手作りの物ではなく、きちんとした物にしてほしい。	・備品購入についても依頼中です。子供たちが安全に使用できるものを揃えていきたいと思っています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11			1	・足音が響いているので、パズルマットなどを敷いたら良いのではないかと。	・本部と相談しながら、対応を検討していきたいと思っています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11			1		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	1		1		・支援内容について、具体的にわかりやすく説明していきたいと思っています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	1		1		・フィードバックの伝え方を工夫し、支援内容に沿っていることがわかるようにしていきたいと思っています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11			1	・リズム遊びやリズムミックを入れて欲しい。 ・年齢に合った活動を工夫してくれてありがたい。	・近隣の騒音などに配慮しながら、できるだけとり入れていきたいと思っています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		9	1	・園との併用であれば交流があるが、きらりだけの利用の場合、交流の機会がない。	・近隣の園に遊びに行かせて頂けるよう、今後、連携を図っていきたいと思っています。
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11		1			・契約時にお伝えすると共にいつでもお答えできるようにしています。

者への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10	1		1		・支援内容について、具体的にわかりやすくお伝えする工夫をしていきたいと思います。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	3	2	3	・接し方に困った時にアドバイスなどをもらっている。	・今後も家族支援を大切にしていきたいと思います。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	2			・迎えに行くと、その日の活動について様子を話してくれたり、写真などを見せながら報告してくれたり、おたより帳にもたくさん記入してもらっている。	・集団療育では参観日などもないため、その日の様子などを写真に撮り、保護者の方に見ていただいたりしています。 ・お子さんの発達の状況や伸びている面などは今後も丁寧に伝え合えたらと思っています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1	2	1	・家での様子ときらりでの様子を伝え合いながら、助言してもらっている。	・定期的な面談だけでなく、日々の会話も大切にしていきたいと思っています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	6	3	・保護者同士や、他の事業所の保護者との交流の場がもっとあると良い。	・イベントの内容を検討し、保護者同士の交流にも力を入れていきたいと思っています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	1		2	・苦手な事やわからない事を伝えると、すぐに対応して方法等を教えてもらい、助かっている。	・保護者の方が相談しやすい雰囲気作りを心掛けるとともに、相談して下さった際には、親身になって対応していきたいと思っています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11			1	・支援の後にはフィードバックを必ずしてくれる。	・職員同士でも常に情報の共有を行い、配慮を心掛けていきたいと思っています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4		2	6		・今後は積極的にホームページでも情報を発信していきたいと思っています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11			1	・名前や顔を隠してもらっているのはとても助かる。	・今後も個人情報の取り扱いには十分に気を付けていきたいと思っています。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9		2	1	・説明はあったが、訓練はしていないと思う。（個別のため）	・契約時に説明しておりますが、折に触れて周知していきたいと思っています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7		1	4		・様々な時間帯、様々なケースでの避難訓練をしていきたいと思っています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	10	2			・とても楽しく通えている。 ・通所することが1日のルーティーンとして身につけていて、活動や先生、お友達との関わりを楽しんでいる。 ・曜日感覚が身につき、友達や先生の名前にも関心を	・きりりに来ることを楽しみにしてくださっているお子さんが多く、大変嬉しく思っております。一人一人に寄り添いながら、温かく丁寧な支援をこれからも心掛けていきたいと思っております。

						持って言えるようになった。	
⑬	事業所の支援に満足しているか	12				<ul style="list-style-type: none"> ・支援の時間が1時間でも伸びれば良いと思う。 ・苦手なところなど細かく声掛けしてもらい成長している。 ・広い所へ移転したのだから、おもちゃがもう少しあってもいいと思う。 ・先生達が息子の良いところを引き出してくれるので、ありがたい。 ・きめ細やかな対応、いつもありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も皆様に満足して頂けるよう、職員全員で協力しながら支援を行っていきたいと思っています。今後もよろしくお願ひ致します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。